

5. 三角関数の導関数

これまで微分してきた関数は、整式、分数式、累乗根を組み合わせた「単純な」関数ばかりでした。これに対して、三角関数、対数関数などは「特殊な」関数であるといえ、こうした関数にも導関数を考えることができます。

この節では特殊な関数の導関数の例として、三角関数の導関数を考えることにしましょう。

sin x の導関数

関数 $y = \sin x$ について、導関数の定義より、

$$(\sin x)' = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\sin(x+h) - \sin x}{h}$$

右辺の分子に「差を積に直す公式」を適用して、

$$\begin{aligned} (\text{与式}) &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{2 \cos \frac{2x+h}{2} \sin \frac{h}{2}}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{2}{h} \cdot \cos \left(x + \frac{h}{2} \right) \sin \frac{h}{2} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\cancel{2}}{\cancel{h}} \cdot \cos \left(x + \frac{h}{2} \right) \frac{\sin \frac{h}{2}}{\frac{h}{2}} \cdot \cancel{h} \end{aligned}$$

極限の章で学習した公式 $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\sin x}{x} = 1$ より、上の式の枠線部分は1となるから、

$$(\text{与式}) = \cos(x+0) \cdot 1 = \cos x$$

このことから、 $(\sin x)' = \cos x$ であることが分かりました。「サインを微分するとコサインになる」というわけですね。何だか不思議な気がしませんか？

cos x の導関数

三角関数の章で学習したように、 $\cos x = \sin \left(\frac{\pi}{2} - x \right)$ ですから、

$$(\cos x)' = \left\{ \sin \left(\frac{\pi}{2} - x \right) \right\}'$$

右辺は $\sin(\quad)$ と $\frac{\pi}{2} - x$ の合成関数だから、 $(\text{与式}) = \cos \left(\frac{\pi}{2} - x \right) \cdot \left(\frac{\pi}{2} - x \right)' = \cos \left(\frac{\pi}{2} - x \right) \cdot (-1)$

同じく三角関数の章で学習した公式より、 $\cos \left(\frac{\pi}{2} - x \right) = \sin x$ なので、

$$(\text{与式}) = -\sin x$$

tan x の導関数

$\tan x = \frac{\sin x}{\cos x}$ なので、商の微分法より

$$\begin{aligned} (\tan x)' &= \left(\frac{\sin x}{\cos x} \right)' \\ &= \frac{(\sin x)' \cos x - \sin x (\cos x)'}{\cos^2 x} = \frac{\cos x \cos x - \sin x (-\sin x)}{\cos^2 x} \\ &= \frac{\cos^2 x + \sin^2 x}{\cos^2 x} = \frac{1}{\cos^2 x} \end{aligned}$$

以上のことをまとめると、次のようになります。

◇ 三角関数の導関数 ◇

$$(\sin x)' = \cos x \quad (\cos x)' = -\sin x \quad (\tan x)' = \frac{1}{\cos^2 x}$$

例題

次の関数を微分せよ。

(1) $y = \sin x \cos x$

積の微分法より,

$$\begin{aligned} y' &= (\sin x)' \cos x + \sin x (\cos x)' = \cos x \cos x + \sin x (-\sin x) \\ &= \cos^2 x - \sin^2 x \end{aligned}$$

(2) $y = \tan 5x$

$\tan(\quad)$ と $5x$ の合成関数であるから,

$$y' = \frac{1}{\cos^2 5x} \cdot (5x)' = \frac{5}{\cos^2 5x}$$

(3) $y = \sin^3 x$

$(\quad)^3$ と $\sin x$ の合成関数であるから,

$$y' = 3(\sin x)^2 \cdot (\sin x)' = 3 \sin^2 x \cos x$$